

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2018

5月号
vol.622

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

女性経営者×地域金融Ⅱ地域活性化

21世紀型
自立型
企業づくり

迷子が道標を見つけた

富山 博史 氏 [株式会社カンカングループ]

表紙の写真にスマホやタブレットをかざすと



AR動画が見られます!

ARアプリ「COCOAR2」のダウンロード方法は
P2をご覧ください

福岡同友会へ
Message

飯塚市長

かたみね

まこと

片峯 誠 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会の皆様におかれましては、「地域と共に歩む中小企業」を目指して、企業づくり、地域づくり、そして人づくりに取り組まれておりますことに対し、深甚なる敬意と感謝の意を表します。

私から申し上げるまでもなく地域経済の担い手は中小企業の皆様であり、雇用を創出し、消費の活性化を図るためには、持続的な中小企業の振興が必要不可欠であると考えております。一方で、私ども地方都市同様に、中小企業の皆様を取り巻く環境は、国際化の進展や少子高齢化の進行、IoTやAIをはじめとした本格的なICT社会の到来など、大きな変革の時期を迎えているものと推察しております。

このような変化の激しい時代にあって、さらには将来への予測の難しい時代を迎える中、活力のある企業と地域づくりに果敢に挑戦されております皆様のご活動は、地域経済の活性化と豊かな地域社会の形成のための原動力であると考えております。

そのようなことから飯塚市では、昨年度に中小企業の皆様並びに学識経験者の皆様が構成する中小企業振興円卓会議を開催し、今後5年間の産業ビジョンを取りまとめ、「挑戦するひとと共に未来を創る」をコンセプトに、戦略的な産業政策に取り組んでまいりたいと考えております。同時に、皆様から住む場所、働く場所、子どもを育てる場所として選んでいただけるよう本物志向と未来志向のまちづくりを進めてまいりる所存でありますので、皆様の今後一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡県中小企業家同友会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を心より祈念申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。

久留米市長

おおくほ

つとす

大久保 勉 氏



一般社団法人福岡県中小企業家同友会におかれましては、1963年の設立以来、自立的で質の高い“良い”会社・経営者・経営環境を目指す“企業づくり”に積極果敢に挑戦してられました。地域経済を牽引する中小企業の組織強化にもご尽力され、市内中小企業の振興に多大な貢献をされています。役員並びに会員の皆様方には、深く敬意を表すとともに、心から感謝申し上げます。

さて、久留米市は、農業や観光、高度な医療など優れた資源があります。また、筑後地方の商工業の中心地として、歴史あるゴム製造業に加え、近年では自動車関連産業、バイオ関連産業等の立地も進むなど、多様な産業が集積するまちでもあります。

こうしたことから、昨年、大手シンクタンクの調査では「潜在力のある都市」として高い評価を受けたところですよ。

久留米市では、人口減少社会に対応し、持続可能な地域社会を形成することを目指した久留米市版地方創生総合戦略に基づき、オール久留米で様々な中小企業振興策等に取り組んでおります。

また、本年2月には、国の「生産性革命」の方針に沿って、市内中小企業の生産性向上に向けた設備投資を強力に後押しするため、固定資産税の特例措置に取り組む方針であることを、九州の自治体で初めて表明をいたしました。

今後も「住みやすさ日本一」を目指し、関係機関と協力しつつ、久留米市が成長発展するための取り組みを全力で進めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

月刊同友5月号 自立型企業づくり

有限会社ユ一自動車
代表取締役
久保田 洋 (大牟田支部)

富山さんの入会は大牟田支部に衝撃を与えてくれました。彼の同友会入会にはしっかりとした目的があったのです。それは経営指針の作成でした。

その頃、大牟田支部では県の活動に参加をされる会員さんが少なかつたため、経営指針作成に取り組んでいる会員も多くありませんでした。

ン能力アップには頭が下がります。私たちの視野を広げてくれたおかげで、必要な学びの選択の幅が広がりました。

また、グリーンバード（街の清掃）やDIYリノベーション、ビンテージのまちプロジェクトなどを通じて、社会貢献活動やソーシャルビジネスも富山さんが生んだ新しい文化がしっかりと地域に根付きました。



本誌p7 掲載

株式会社
カンカングループ
取締役副社長
富山 博史 氏
(大牟田支部)

表紙の写真に
スマホやタブレットをかざすと
AR動画が見れます!

①ARアプリ「COCOAR2」を
スマホやタブレット端末にダウ
ンロード(無料)

App Store

Google Play Store



2

COCOAR2 検索

②「COCOAR2」を起動し、表紙をスキャンし、読み込んでみましょう。認識すると自動でコンテンツが流れます。



【今月の表紙】



撮影・文／メニィデイズ 間々田 正行(福博支部)

大牟田といえば炭鉱のイメージが強いのですが、石炭を燃料にさまざまな工業も発達。ただ、エネルギー革命や重工業の不況で斜陽化し、工場跡が大型ショッピングモールに利用されるなど、ひと頃の勢いはなくなりました。それでも操業している工場はかなりあり、夜になるとたくさんのライトに照らし出された工場夜景を楽しめます。今回の写真はその一つ、三井化学大牟田工場です。また、忘れてはならないのが三井三池鉄道です。かつては隣県の荒尾市・玉名市にまで広がっていた企業専用線が、総延長150kmを誇っていました。現在もJR線につながり、独特の形・カラーリングの電気機関車が三井化学工場で原料を運んでおり、「掘り鉄」の注目を集めています。

女性経営者 × 地域金融 = 地域活性化

Woman Managers Finance Regional Activation

REPORT-3 さらなる女性起業家の創出へ



女性起業家のロールモデルが生まれ、プラスのイメージが浸透すれば、さらなる起業家の創出に繋がると痛感しました。そのために金融機関と支援機関が一層密に連携し、起業家をサポートしなければならぬと再認識し、身の引き締まる思いです。

参加者の方と様々な意見交換ができ、また女性経営者の目線から金融機関に対する要望も伺え、大変有意義でした。講義の中であった「女性はアイデアはあるが、事業化する方法を知らない方が多い」という話は大変印象深いです。

日本政策金融公庫
九州広域営業推進室 国民生活事業
江木 章吾氏

REPORT-4 実情を知り、共感力で邁進したい

今回ワークショップに参加して、女性のパワーの強さを改めて感じました。女性経営者の女性ならではの悩み、率直な意見・要望を聞くことができ、地域金融機関の在り方を改めて考えさせられるいい機会でした。起業の時は手厚いサポートがあっても起業後のサポートがまだまだ不足していると感じている経営者の方が多いということが分かり、日頃の活動の中で反省する点も見つけることができました。今後地域金融機関として地域企業に寄り添い、女性ならではの共感力を発揮できる涉外担当者として邁進したいと思っています。そして地域企業の発展に寄与していきます。

遠賀信用金庫 事業部
川端 真奈美氏



今年1月から3月までの3回、財務省福岡財務支局主催の地域金融ワークショップが開催され、女性経営者と金融関係29名が参加し、熱い議論を交わしました。女性経営者の視点から地域経済のあり方を探ります。

REPORT-1 女性のパワーと金融のチカラで地域を元気に!



今回は企画段階からコーディネーターとして参加しました。ジャーナリスト、地元金融機関、中小企業診断士、女性起業家ビジネスプランコンペをされている日本政策投資銀行と、多彩な講師陣の講演を聴き、グループワークを開催。女性経営者の声を地域金融機関に届ける場であり、経営者、金融機関の枠を超え、オープンな場で見聞を交換する場となりました。そして、参加者同士、今後につながるネットワークが構築されたようです。

財務支局や金融機関の方々に圧倒されたのは、初回から炸裂した女性経営者の本音。「半年後に国から助成金が入ることが決まっているのに借入できず「担当替えろ!」と叫びたくなった。あやうく倒産しそうだったが、初取引の金融機関が即座に対応してくれた。『出産のために売上が激減し、借入をしようとしたら、「個人的な理由でしょ」と理由にならないと言われ、「女性経営者は子どもを産むな」というのか」と理不尽な思いがした」など。

女性経営者とともに成長し地域経済を支える金融機関とはどうあるべきか、経営者は本音をどう担当に言い支援助けるかなどさまざまな話題が討議されました。また、金融機関側から『融資担当の女性はいまだ少数。女性が担当すると、経営者に「うちを軽く見ているのか?」と苦情を言われることもある』と聞き、女性活躍をどう進めるべきかも話題になりました。最終回のまとめも各グループともにすばらしく、刺激的な時間をともに過ごしました。

株式会社アヴァンティ 代表取締役社長
福岡財務支局 金融行政アドバイザー
村山 由香里 (中央支部)

REPORT-2 オープンな議論が貴重な一歩に

今、金融行政では、地域金融機関が地域企業・経済を支え、共通価値の創造を目指し、いかに持続可能なビジネスモデルを構築するかが課題となっています。

福岡財務支局では、人口減少・高齢化が進む中、従来金融機関の注目度が低かった女性層に着目し、地域経済の担い手として大いに期待される女性経営者と地域金融機関の繋がりを深めたいと考えました。そこで日常のビジネスを離れ、オープンに議論を交わせる場を提供し、新たな気づきや交流が地域の活力を生み出すきっかけとなることを目指し、本ワークショップを開催しました。

普段の業務を超え、本音で議論いただいた結果、参加者からは、様々な気づきや斬新な意見・提案、金融当局に対するご意見など、この機会が大変有意義であったとの声を多数いただきました。

また、当局としては、共に地域を盛り上げていくパートナーとしてのネットワークも構築され、益々のご活躍を期待するとともに、今後引き続きこのような場を提供して参りたいと思います。

財務省 福岡財務支局
地域金融ワークショップ事務局



多くのヒントが得られた充実したワークショップでした



活発な意見が飛び交う
グループディスカッション



迷子が 道標を見つけた

『地域とともにきらめく街づくり・人づくり』
で奮闘中！



昭和58年、富山博史さんが生まれた年に富山さんのお父さんが飲食店『フレンチカンカン』を創業されました。外国人従業員を雇用するなどして多店舗展開し、平成2年には11店舗になりました。さらに不動産賃貸業を始め、自社ビルを3棟管理し、その中でも店舗を増やしていきました。

やがてバブルが弾け、平成7年にお父さんが病気で急逝します。急激な事業拡大で借入金が増え、平成8年に炭鉱が閉山し、大牟田市はピーク時(昭和59年)には20万人を超えていた人口も12万を割るよう

危機を迎える

炭鉱閉山・人口減で衰退を続ける大牟田市にあって、「地元への恩返し」と地域活性化に奮闘する会員の報告です。

富山 博史 氏

株式会社カンカングループ
取締役副社長

取材 広報部
文章担当 菅原 弘(東支部)
撮影 富谷 正弘(玄海支部)

株式会社カンカングループ
創業 1983年8月
住所 大牟田市本町1-5-17
第3カンカンビル6F
電話 0944-57-6556
従業員数 24名
(うちパート・アルバイト20名)
事業概要 DIYリノベーション、飲食店経営、不動産管理



富山さんは大学を卒業後、いったんは外資系の玩具小売大手に就職しますが、平成19年に家業に入ります。翌年リーマンショックが起こり、大牟田にも不況の波が押し寄せてきました。入居者から値下げ交渉され、銀行からは『貸し剥がし』を迫られるなど大きな危機を迎えます。

「父親を恨めしく思った時期もありました。でも自分が父親となり、一番悔しい思いをしたのは父だったのではないかと考えるようになりました」と富山さんは当時を振り返ります。

地域活性化に手応えあり!!

同じ働く女性。
理解と共感で改革を

参加者の声01
サインエフェクト株式会社
代表取締役社長
瀬上 美保子
(福友支部)



私たち経営者にとって金融機関は必要不可欠な存在でありながら、対応が困難で距離を感じることもあります。しかし、今回のワークショップで金融機関の女性職員さんと同じ働く女性であり、相互理解を深めることによって、ともに成長するパートナーになっていただけると感じました。理解と共感によって、現在の環境と意識の改革を進め、チャレンジする女性皆が活躍できる社会を広げていくことが重要です。新たな視点を与えていただき、感謝しています。

本音で深く、目にする
形に意見を残せた

参加者の声02
ASAP 動物病院
副院長
山口 明子
(のおがた支部)



このワークショップに参加して、自由にくさんの意見を述べることで楽しくなりました。経営者と金融機関がお互いの相互理解に至らない理由や課題・その解決策などを本音で深く検討することができました。女性経営者に限らず、事業を維持発展しやすい環境づくりについて広い視野で考える機会となり、国の機関が目にする形に私たちの意見を残せたということについてもとても有意義な会であったと感じています。

ぐっと下がったハードル。
楽しいことが始まりそう

参加者の声03
宮田織物株式会社
代表取締役
吉開 ひとみ
(福友支部)



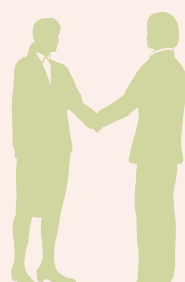
経営者の役割のひとつは金融機関と良好な関係を築くこと。そうわかっていてもハードルが高くて...というのが正直な気持ちでした。今回のワークショップでそのハードルはぐっと下がりました。女性経営者と金融機関双方の講義はとてもわかりやすく有意義で、その後のワークショップで皆とざっくばらんに話せたのも良かったです。私たち県南のグループはまた皆で集まる予定にしています。楽しいことが始まりそうです。ありがとうございました。

解決しない問題を検討
女性が活躍できる日本へ

参加者の声04
有限会社 坪根
代表取締役
三嶋 優子
(北九州支部)



女性経営者が直面したライフイベント時の事業継続の困難。創業支援や女性対象のコンペティション。金融機関はどう寄り添い理解し協力できるか。政府が旗を振り「女性活躍」が推進される今、制度や法律を整えただけでは解決しない問題を本音で語り合い浮き彫りにして検討していただきました。経営者も行員も講師陣も参加者全員が意欲的に発言をして、女性(経営者)の活躍が日本の経済を支える、そう実感したとても楽しい3日間でした。





自分たちでDIYして愛着あふれる街へ



夢をもつかむ思いで

平成22年カンカングループを結成、富山さんのお兄さんが社長に就任し、平成24年に法人化されました。第2の創業です。

富山さんは副社長として会社の立て直しを図りますが、目の前の借金返済に追われる日々でした。夢をもつかむ思いで同友会に入会し、勧められて受講した経営指針作成セミナーで大きな衝撃を受けたのです。若竹屋酒造場の林田浩暢さん（りょうちく支部所属）が話した家訓の『若竹屋は』先祖より受け継ぎし商いにあらず、子孫より預りし商いなり』という言葉でした。事業は自然で正しい姿で次世代へ還していくという論です。さらに『迷子の3状況』が富山さんの状況を言い当てていました。

- ・いまだここにいるのかわからない
- ・どこに行けばいいのかわからない
- ・どう行けばいいのかわからない

本来同友会では経営指針書を作成するには、まず経営理念をつくることから始めますが、『迷子』の富山さんはその余裕すらありません。自分の置かれている状況の確認作業から取り掛かりました。

まず財務分析です。財務を洗い直し、売上計画と利益計画を立ててみました。当面の目標として、銀行の借り換えや

大牟田商業地の衰退がある一方、DIYやリノベへの関心が高まっている。再生する方向性が見えてきました

金利の交渉が必要とアドバイスを受けたのです。

次に自分の進むべき方向を見出すべくSWOT分析を行いました。「S（強み）」「W（弱み）」「O（機会）」「T（脅威）」の確認です。

強みは、飲食業の経験があること、自社で店舗展開できること、大牟田商業地で30年の実績があること、SNSなど情報発信力があることなどが列挙されました。

弱みに目を向けると、ビル管理の知識不足が挙げられました。そこでベンチマーキング、即ち成功事例と自らの課題を比較して改善や企画の方向性を見出すことにしました。（有吉原住宅の吉原勝己さん（南支部所属）のアドバイスを請いに行きました。

外的機会としては、DIYやリノベーションに関心のある人が増えてきているとらえました。脅威は大牟田市の衰退です。それらを総合していくと方向性が見えてきました。

『大牟田商業地で30年の実績を活かし、自社ビルから半径300メートルをターゲットとし、DIYやリノベ

ーションに興味のある若手をターゲットとしSNSを活用して情報発信・客付をしていく』

一方でやめることも明確になってきました。不動産管理業務、ビル清掃業をやめ、さらに家賃滞納者への退去要請をするにしました。

同友会の仲間の後押しもあり、銀行借り換えができ、条件は利率4.7%、返済期間15年から1.95%、17年へと切り替えることができました。「これで一息つけると思いました」と富山さんは語ります。

理念が会社の業態をつくった

財務の問題が一段落してあらためて何のために仕事をするかと考える余裕ができました。そうすると、目の前の建物は倒壊寸前で空き家になっていることに気がきました。さらに、大牟田市は消滅可能性都市（日本創生会議による）になったことを知りました。

「30年後の子どもの世代にバトン

同でリノベーション（床貼り・左官塗りなど）。

- ・グリーンバード賃貸

前記2つの活動参加の入居者の賃貸を減額する。そのことで空室が減り、モラルは上がり、街がきれいになって活性化します。

これらの活動をSNS（フェイスブック）やマスメディア（新聞・TV）で広報していきます。

若者がチャレンジできる街

『街なかストリートデザイン』と称して、プロとまちの人たち、市役所、商工会議所、学生がコラボして輪を広げています。SNSで呼びかけ、作戦会議を開き、空き家・空き地の活用方法を考えていきます。ワークショップ（DIY作業）でできあがった第1号店は『イタリア料理店』。作り手がお客様となり、輪が広がっていきます。共創が共感を呼び、新しい経営資源となっていたのです。

地方都市だからかっこいい・地方都市だから面白いと思える街

福岡県内のリノベーションを巡るツアーを企画・実施しました。ピフオー&アフターや大牟田ビンテージビ



タッチできる会社や街をつくること、住みたい・働きたいと思う街や会社を作ること」という使命が生れてきました。そこで企業理念を『地域と共にきらく街づくり。人づくり』としました。

『不動産賃貸業から地域活性まちづくり業への転換。理念が会社の業態を変化させました。

めざす『街』とは

- ・DIYやリノベによる愛着あふれる街

- ・若者がチャレンジできる街

・地方都市だからかっこいい・地方都市だから面白いと思える街

平成26年5月に大牟田ビンテージのまち（株）を設立して代表取締役就任しました。さらには、同年8月にパフエ&バー「僕とピクニック」をオープンしました。

ル街歩きなどを取り入れ、1100名を超える参加がありました。

仕事の価値を高めていく

富山さんは同友会のソーシャルビジネス委員会でも活動しています。「社会性と事業性と革新性が掛け合わさって成り立っています。社会性とは、現在解決が求められる社会的な課題であること。事業性とは、利益を生み継続的に事業活動ができること。革新性とは、仕組みを開発し、活動して社会的価値を創出すること」といいます。

取材の最後に富山さんの考える自立型企業についてお伺いしました。「自立」と言われても、地元のみなさんに助けられていますから、恩返ししないといけませんね」と笑いながらもこう続けてくれました。「いま取り組んでいるのはソーシャルビジネスです。社会性・事業性・革新性を絶えず進化させながら事業の価値を高めていくことをめざしています。『地域と共にきらく街づくり、人づくり』の理念の具現化こそ私たちがめざす自立型企業への道だと思っています」

富山さんが先に挙げた自社の強みの中には、「学べる仲間（同友会）がいる」と誇らしげに書いてありました。取材協力ありがとうございます。

わが社の Our company's approach 取り組み

障がい者・児福祉サービス 事業に挑戦して、私と社会と同友会

弊社は平成27年1月に、障がい児通所施設（放課後等デイサービス）の運営のために設立した会社で、現在は発達改善スクール「ハッピーテラス唐人町教室」と大人の発達障害の就労移行支援事業「ディーキャリア福岡赤坂オフィス」を運営しており、主に発達障害といわれる子ども、大人の自立支援を行う障がい者・児福祉サービス事業の会社です。



ディーキャリア訓練風景

時代と共に

弊社の前身は、祖父が約60年前に開いた娯楽事業、いわゆる「パチンコ店」の運営を中心とし、レストラン、ビリヤード場、レンタルビデオ店など、時代の移り変わりと共に業態を変えていき、平成12年には福岡市中央区、渡辺通1丁目の交差点そばに、全123室のビジネスホテルを開業しました。その後、平成26年8月にM&Aによる事業譲渡を行い、現在に至ります。

事業承継

私は大学時代、大学卒業後はそのまま東京の会社に就職しようと考えてお

りましたが、創業者の祖父にガンが見つかり、余命半年と宣告。親から卒業と同時に就職しないで帰って来てほしいとのことで帰郷しました。

当時の中心事業はパチンコ店だったため、その業界に何の知識も経験もない私は大変苦労をしました。私が子どもの頃からいる幹部社員との軋轢、営業妨害まがいの行為を繰り返す不良客など、多くの問題を抱えていました。

でもそれを毛嫌いしていた私も知らず知らずのうちに、周りにいるそのような大人たちに影響を受けていったのだと思います。そしてだんだんとその影響が経営にも、自分の言動にも出てきました。

悪態をつき、暴言を吐き、周囲に当

たり散らして、周りの人に不愉快な思いをさせ、最後には人様を傷つけるようなことまでしてしまいました。

に対しての考え方も変わっていきまし

同友会へ

そんな経営にも人生にも行き詰まっていた平成14年に同友会を紹介してもらい、入会しました。そこで初めて経営者が経営を学ぶ姿を見て衝撃を受け、同時に、なぜ自分の会社が上手くいっていないのかを気づかせてもらいました。

学んで実践、そして挑戦

一時期は世の中につばを吐いていた自分を、見捨てず引つ張り戻してくれたこの社会や、助言、アドバイスをくれた先輩、友人にお返ししないといけない。それは世の中の中の役に立つ仕事で実現できないかという想いが、特にソーシャルビジネス委員会やバリアフリー委員会などに参加してどんどん強

とにかく同友会で聞く「経営」というものを全くやっていなかったこと、「いい会社とは？」「いい経営者とは？」「共に育つ？」「人を生かす経営？」「経営理念？」「経営指針書？？」そんな問いに答えられない自分がありました。同時に今まで社内一人で悩んではどうすればいいか考えても分からなかった答えを、この同友会の先輩方がいろいろと教えてくれました。「求めよ、さらば与えられん」という言葉もこの時教えられました。自分が求めればこの同友会には答えがあると。



ディーキャリアオフィス内

なっていました。

そして3年前の平成27年12月、発達障がい児の児童を支援する福祉業「放課後等デイサービス ハッピーテラス」と出会いました。すぐに東京にある教室に見学に行ったのですが、そこで出会ってしまったのです。

そこには40年前の、私の2歳下の弟と同じような子どもがいたのです。というのも当時は発達障がいという概念がなかったのですが、小学校時代の弟は、今ならほぼ間違いなく「ADHD…注意欠陥・多動性障害」と診断されたであろう行動をしていたのです。「毎日同じ問題行動をして学校でも、家でも怒られる。何回同じことを言っても分からないのはなぜ？」と思っていたことが理解できたのです。

同時に現在も、昔の弟のように理解されずに生きづらさを感じている子どもと、その子育てに理解されずに悩んでいた私の母と同じようなお母さんたちがいるのだと気付きました。それからはこの事業に挑戦してみたい。でも福祉経験がまったくない自分がやれるのか？でも母や弟と同じように悩んでいる子どもや保護者の方たちの役に立てないか？など、約3ヶ月考え続けて、なんととしてもこの事業に携わりたいとの覚悟が出来たところで、スタートを



ハッピーテラス教室内

切りました。

それから2年半、現在約40名の子どもたちと素晴らしいスタッフに囲まれて、毎日楽しくも一生懸命に子どもへの療育を行なっています。

共に学び、共に育つ

今年で同友会歴17年目の私ですが、これからも従業員と共に成長し、同友会活動を通して、いい会社、いい経営者を目指し、事業を通じて全従業員の幸せと社会の創造に貢献していきま

株式会社タカイト
(旧キンカンパー株式会社)
代表取締役社長
金光 孝男 (南支部)



8火16:00～18:00

ソーシャルビジネス委員会
5月例会

久留米スタイルのソーシャルビジネスと働き方と
～ローカルでみんなで食っていくんです～

- mekuruto(メクルト) 久留米市中央町11-1 第一田中ビル2階
- 半田 啓祐 氏 合同会社H&A brothers 久留米支部
- 半田 満 氏 合同会社H&A brothers

今回の発表者は久留米市内で不動産管理、リノベーション事業を行なっているH&A brothers 半田兄弟。遊休不動産や老朽物件を再生・活用を通してコミュニティを育てることにより、物件の周辺エリアの活性化にまで繋げる。このようなコミュニティマネジメント型の新しい不動産管理の事例を、ソーシャルビジネスの視点から学んでいきます。

15火18:30～21:00

博多支部
5月例会

隣の会社は何をやっているの??～経営者100人に聞きました～

- 天神ビル10号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎092-721-3111
- 富永 一也 氏 経営デザインコンサルティング 代表者 博多支部
- 山崎 浩太郎 氏 株式会社ダイワス 代表取締役 博多支部
- 坪田 晋 氏 坪田社会保険労務士事務所 代表者 博多支部
- 山口 幸只 氏 ホイストアート有限公司 代表取締役 博多支部

同友会は、経営者の知の集合体です。それぞれの会社がそれぞれに知恵を絞り、様々なアイデアを持って経営されています。今回の例会では、その知恵とアイデアをお借りし、他の経営者に聞いてみたいこと、他社の取り組みなどをパネルディスカッション形式で発表いただきます。

15火18:30～21:00

玄海支部
5月例会

新会員と知り合おう！

- 都久志会館 福岡市中央区天神4-8-10-11F ☎092-741-3335
- 報告者：2017年度 玄海支部新入会員の皆様

2017年度は新会員の方が10名も入会され、益々活気あふれる支部となりました。新会員の皆様とより早く、深く、懇親を深めるために、新会員の方々の仕事内容、入会のきっかけ、現在の悩み等プレゼンしていただき、会員みんなで共有し、悩みの解決やアドバイスをしていく場を作ります。

15火18:30～21:00

かすや支部
5月例会

同友会を知る会 ～同友会の魅力！私はこれで入会しました！～

- 福岡同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-686-1234

ベテラン1名、現役員1名、会歴の浅い会員1名程度で同友会との出会い、入会のきっかけなど語ってもらいます。

15火18:30～21:00

北九州支部
5月例会

同友会と企業経営

- コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 有田 栄公 氏 有田電器情報システム株式会社 代表取締役社長 飯塚支部

総会後、最初の支部例会では、同友会と企業経営について考える場とします。

17木18:30～21:00

福友支部
5月例会

2代目社長の同友会奮闘記
～社員を労働力から、かけがえのないパートナーへ～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 内田 剛玄 氏 株式会社アクセス 代表取締役社長 福友支部

同友会に入会して、理念が大事だと気付かされ、先代が作った理念が浸透していないことに気がついた。社員と同じ気持ちで仕事をしなければいけないという思いから、社員と向き合い、理念をやることに。「困ったをありがとに変える」が理念になり、社内外でも悩んだ時に立ち返る指針となった。同友会役員を経験し、コミュニケーションの大事さにも気付かされ、伝えることの難しさも伝えることの大切さ、伝わっていることの確認も必要だと感じた。すべては同友会役員となり様々な役割から学んだことを、ちゃんと伝えることで人を活かすことができると気づいた。と語る報告者から、同友会役員になることで学びと実践のサイクルを知り、同友会理念のひとつ、同友会の3つの目的を支部例会で唱和して何度も聞くことで自分に浸透させ、自然と身につき、立ち返り、実践に繋がっていることを気づきに変える報告とします。

17木19:00～21:00

青年支部
5月例会

青年支部活用術 ～おがたのお兄さんに学ぼう～

- ファミリア博多 福岡市博多区中洲5-1-22-4F ☎092-292-1600
- 緒方 康幸 氏 株式会社オガタストーン 代表取締役 青年支部

青年支部第35代支部長を務められた緒方社長にご報告いただきます。入会から支部役員を受けられた経緯、支部長就任にあたっての当時の想いなど青年支部活動によって何を学んだのか、また自社の経営にどのような影響があったのか。

5月の

17木18:00～21:00

東支部
5月例会

男女共同参画社会 ～経営者に男性も女性もないのに何故女性部???～

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 早咲 京子 氏 株式会社 咲 代表取締役 熊本同友会

東支部5月例会は「梅香る会」の担当例会になります。熊本同友会で女性経営者部会を創設し、現在は代表理事を務める早咲京子氏。女性部を立ち上げた経緯や、なぜ女性部が必要なのかについてご報告いただきます。

17木18:30～21:00

ひびき支部
5月例会

本気で取り組む同友会！

- コムシティ205会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
- 益吉 勇自 氏 北九州商店株式会社 代表取締役 ひびき支部
- 毛利 真芳 氏 株式会社スリーアローズ 代表取締役 ひびき支部

新体制から1年が経ち、昨年のキーパーソンになった2人のブロック長より学ぶ姿勢、組織を活性化させるなど沢山の問題を解決した話を発表してもらいます。

17木18:30～21:00

りょうちく支部
5月例会

経験者が語る『新連携』のツボ(仮題)

- 原鶴温泉泰泉閣 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140
- 八木 正明 氏 一般社団法人れんこん 代表理事 久留米支部

1. 地方の限界⇒単独企業の限界と、元気な地域づくり 2. 八木さんの連携事例を通じて学んだ企業連携 3. 産学連携・企業連携の落とし穴や注意事項 4. 何から始めるのが適当か？

18金18:30～20:40

久留米支部
5月例会

営業活動に関する情報の共有化及び営業活動の数値化

- みんくる 久留米市六ツ門町3-11くるめりあ六ツ門6階 ☎0942-30-9067
- 小野 賢太郎 氏 株式会社東洋硬化 代表取締役社長 久留米支部

全国及び海外の顧客に対して、営業活動をされている小野さんに営業職どうしの情報の共有化や営業活動の進捗状況の確認方法などを具体的にお話頂きます。本社と支店で全国及び海外の顧客に対して、営業職・工場職同士が連携して営業活動をしていく中では、情報の共有化が非常に重要になってきます。(株)東洋硬化では共有化の方法や営業職の活動量・内容を数値化することを実践されています。その具体的なお話や設備投資と営業の関係性などについてご報告いただきます。

22火18:30～21:00

南支部
5月例会

私の同友会ライフ

- 天神ビル11階 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
- 川野 秀美 氏 川野司法書士事務所 司法書士 南支部
- 藤 俊広 氏 株式会社サークワイド 代表取締役 南支部

入会して4年目になり同友会ではGrow upブロックにて副ブロック長として活躍されている川野秀美氏と、入会1年目の藤俊広氏より、どのように同友会を活用されているかについてお話しいただきたいと思います。

22火18:30～20:30

国際交流委員会
5月委員会・勉強会

今期方針説明と交流会(予定)

- NBS会議室 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-263-8833

22火18:30～21:00

FAST5月例会

販路開拓

- 福岡県中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

25金

女性部委員会
5月例会

行事案内

福岡地区 あすなろ塾 (2018年度第1回)

5月26日(土) 9:15～18:00

- 福岡県中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

「あすなろ塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像の理解、経営理念の作成を目標に参加して頂きます。※申込期限は5月22日(火)です。23日(水)以降のキャンセルは、キャンセル料を頂きます。お申込書の確認後、参加費のお振込先口座をご連絡します。

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。

2018年度 中小企業憲章・条例推進月間学習会

下町 町工場の挑戦！
～地域と共に歩む中小企業～

株式会社 浜野製作所 代表取締役 浜野 慶一 氏



株式会社 浜野製作所
代表取締役
浜野 慶一 氏
東京同友会 会員

プロフィール

1962 年東京都墨田区生まれ。1984 年東海大学政治経済学部経営学科卒業。同年都内板橋区の精密板金加工メーカーに就職。1993 年創業者浜野嘉彦氏の死去に伴い、株式会社浜野製作所代表取締役に就任、現在に至る。

経営理念

「おもてなしの心」を常にお客様・スタッフ・地域に感謝・還元し、夢(自己実現)と希望と誇りを持った活力ある企業を目指そう！

2010年6月に中小企業憲章が制定されて8年。福岡県及び各市町村でも、中小企業振興基本条例が制定され、条例に基づき施策が実施され始めました。今回は、メディアからも注目されている株式会社浜野製作所の浜野さんに、墨田区で行政、大学、金融機関、そして小学生から大人まで地域の人々を自然と巻き込み、仕事をつくり人を育て、ものづくりの魅力を発信されている体験を報告していただきます。世界から若者が来なくなる企業、地域を活性化させる企業として、未来に向けて自社をどう変革させるか、共に考えてみましょう。

2018年
日時 6月12日火 開会 14:30 (14:00受付開始)
閉会 18:00
終了後、懇親会を開催します。(懇親会参加費 約4,000円)

会場 福岡県中小企業振興センター 2階202会議室
福岡市博多区吉塚本町9番15号 ☎092-622-0011

報告趣旨

- 浜野製作所のこれまでの歩み 地域に助けられ、今がある！
- 墨田区のものづくり総合支援施設「Garage Sumida」やフロンティアすみだの取り組みで起業を促す。
- 地域連携事例 ①配財プロジェクト ②アウトオブキッツニアinすみだ ③すみだファクトリーめぐり(スミファ)の取り組み
- 産学官連携事例 ①電気自動車「HOKUSAI」 ②深海探査艇「江戸つ子1号プロジェクト」
- インターンシップを全国・世界から受け入れ
- 今後も地域から必要とされ、世界につながる企業として

主催：一般社団法人 福岡県中小企業家同友会

エネルギーシフト勉強会
(定時総会分科会ブレ)

環境経営・エネルギーシフトで
危機的状況から会社が大きく変わる
5月30日(水) 18:00～21:00

- 福岡県中小企業振興センター202会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011
- 井上 真一 氏 株式会社大匠建設 代表取締役 博多支部

リーマンショックで大きく売上が落ち、債務超過の状況の中で2011年同友会に入会。経営指針・環境経営、共同求人、共育を学び実践していきました。エコアクション21を取得し、同友エコ大賞の受賞をきっかけにエネルギーシフトを学び、社屋をCLT工法で新築するなど、危機的状況から環境経営でV字回復し、更なる成長を遂げています。勉強会では環境経営・エネルギーシフトの未来にむけての重要性を学びあいます。

2017年度 増強達成パーティー

田浦通増強推進本部長の挨拶のあと、中村高明相談役理事・中同協副会長の乾杯。会員増強に貢献した支部・個人を表彰し、最後は中山英敬相談役理事・中同協幹事長・5万名推進本部長の挨拶で締めくくりました。

日 時
2018年3月28日(水)
18:00~20:00
場 所
県振興センター202



支部表彰



入会数 福 友 58名
入会率 のおがた 33%
純増数 福 友 28名
純増率 糸 島 21%

個人表彰



納富 輝子さん(福友)16名
井上 真一さん(博多)9名
安永 浩之さん(のおがた)6名
有馬 進さん(北九州)5名
古川 淳一さん(博多)5名
金森 信吾さん(大牟田)5名

2017年度 第11回理事会議事録 (一部抜粋)

日時 2018年3月28日(水) 14時30分~17時40分
会場 福岡県中小企業振興センター 202会議室

出席 53名(出席率82.8%)
議長 坂本 敏弘(副代表理事)

審議事項

1 組織検討に関する件

提案された「福岡同友会の組織の機能と役割の見直し」案について協議され、審議の結果承認された。

2 総会関係

- ①企画について(交流会参加費、総会全体の予算等)
交流会参加費および予算案について、審議の結果、承認された。
- ②参加目標について
各支部の参加目標、全体参加目標252名、交流会参加目標201名について、審議の結果、承認された。
- ③来賓への案内(あいさつ依頼先の確認)
来賓の案内先および来賓挨拶について、審議の結果、承認された。

④今回の総会の役割担当と次年度以降の役割担当の考え方
意見をもとに検討した結果、下記の開催地と役割等が承認された。

第56回(2018年5月)	第57回(2019年5月)
開催地区: 福岡	開催地区: 北九州
会場設営: 福岡	会場設営: 北九州
司 会: 福岡	司 会: 北九州
議 長: 筑豊・県南	議 長: 県南・福岡
書 記: 北九州	書 記: 筑豊

3 総会表彰関係(永年会員)

永年会員表彰の表彰対象者が提案され、審議の結果、承認された。

報告・要請事項

1 会員企業の動きなど

経営革新計画承認企業

2018年2月(県44件/うち同友会会員・企業3件)

- 創伸テクニカルサービス(株) 黒岩 幸子 氏(中央支部)
(テーマ) 女性スタッフによる、暮らし・家計簿目録での「でんきのNecお助けたい」事業の展開
- (株)ライフソリューション 田島 宏司 氏(南支部)
(テーマ) 親のサポートまで一貫して行う就労支援サービスの展開
- 貼りアップ(株) 濱田 浩光 氏(南支部)
(テーマ) 同業者への施工研修と資材の小量販売、販促ツール販売事業の展開による業界の活性化
※累計で福岡県全体では5,683件、会員企業は延べ422件

2 中同協関係報告

- ①中同協副会長および次長について
中同協副会長に中村理事、中同協次長に川畑専務理事が引き続き就任することが報告された。
- ②役員研修会(第12回九州沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会・熊本)
日時: 5月24日(木) 13:00~25日(金) 12:30
会場: ザ・ニューホテル熊本
参加目標を50名とし、参加の呼びかけがあった。
- ③第20回女性経営者全国交流会(6/21~22埼玉) 参加目標
参加目標7名を確認し、参加が呼びかけられた。

理事会報告全文

e.doyuの文書管理(理事会報告-2017年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

ものづくり・人づくり・地域づくり

生きる力を育てる ~原木オーナー制のご紹介~

株式会社 武久

住所: 筑後市長浜1529
TEL: 0942-53-2626
URL: <http://www.kenko-shitake.jp>
武久 景子 氏(福友支部)



原木に生えたしいたけを子どもたちが取ります



どこに種を入れるか考えています



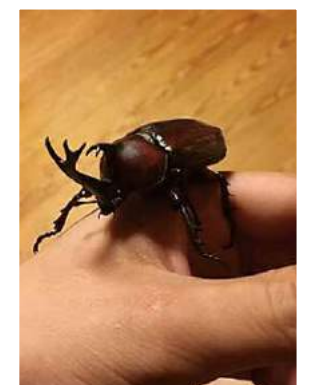
クヌギの木に種を入れる体験をする子どもたち

長女が生後2ヶ月の時に顔中に湿疹ができました。病院に行くも母親の責任と言われ叱られ悩んでいた時期がありました。いろんな方に相談したところ、ある方に「食事をご飯としいたけで済ませよう」とアドバイスをいただきました。しいたけは生後2ヶ月の時に顔中に湿疹ができました。病院に行くも母親の責任と言われ叱られ悩んでいた時期がありました。いろんな方に相談したところ、ある方に「食事をご飯としいたけで済ませよう」とアドバイスをいただきました。

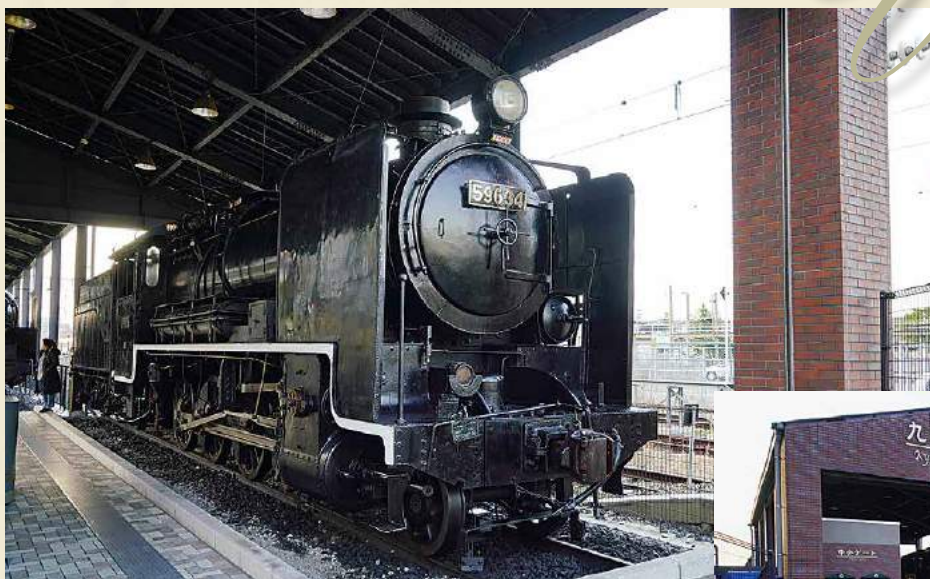
しいたけ屋に育った私がこの素晴らしいことに気づいたのはここ数年です。そしてそのことを教えてくれたのは我が子でした。
しいたけは生後2ヶ月の時に顔中に湿疹ができました。病院に行くも母親の責任と言われ叱られ悩んでいた時期がありました。いろんな方に相談したところ、ある方に「食事をご飯としいたけで済ませよう」とアドバイスをいただきました。

しいたけの素晴らしさを伝え、「旨味」を受け継ぐ場にしていきたいという想いで始めました。しいたけパークへぜひお越くださいませ。

しいたけの素晴らしさを伝え、「旨味」を受け継ぐ場にしていきたいという想いで始めました。しいたけパークへぜひお越くださいませ。



原木に集まってきたカブトムシ



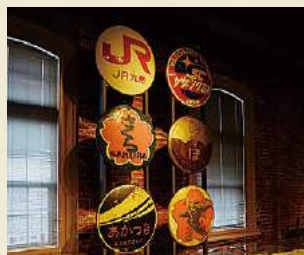
入口を入った所にSLが飾られています



九州鉄道記念館入口



社内見学ができる「キハ07 41」



飾られたヘッドマーク



ポスターがレトロに再現されています

フォトレポート

鉄道のワンダーランド 九州鉄道記念館

門司港レトロ地区にある鉄道の歴史を愉しみながら学べる記念館です。明治42年に建てられた本館（近代産業遺産、国登録有形文化財）には、明治時代のプラットホームの展示や811系電車の運転席で実際の路線風景での運転の体験ができる運転シミュレーターがあります。敷地内に明治42年製造の客車、C59などのSLなどの車輛が展示されています。鉄ちゃんにとっては、一日遊べる鉄道のワンダーランドです。

株式会社ココスイメージ 富谷 正弘（玄海支部）



明治のころのホームが再現されています



常設展示コーナーには型番のプレートが飾ってあります

九州鉄道記念館 北九州市門司区清滝2-3-29

TEL 093-322-1006

休館日 第2水曜日

開館時間 9:00~17:00

入館料 大人300円／中学生以下150円

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索